

区議会だより(No. 298)の編集発行について

発行年月日(新聞折込日)・・・・・・令和7年1月1日(元日)

編集内容

◆1ページ及び8ページ

[タイトル: 子ども・子育て施設物価高騰緊急対策関連補正予算などを可決
―第4回定例会―]

○議長の年頭あいさつ

○議決内容

- | | |
|-----------------|-----|
| ・補正予算 | 1件 |
| ・条例の新設 | 1件 |
| ・条例の改正 | 13件 |
| ・工事請負契約の締結 | 1件 |
| ・協議 | 1件 |
| ・指定管理者の指定 | 1件 |
| ・人権擁護委員候補者推薦の諮問 | 1件 |
| ・教育委員会委員任命の同意 | 1件 |
| ・監査委員選任の同意 | 1件 |

○請願

- | | |
|---------------------|----|
| ・審議結果 | 4件 |
| (採択1件、趣旨採択2件、不採択1件) | |
| ・新規付託 | 6件 |

○要望書

2件

○副委員長の互選結果

○閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)

○問い合わせ先

◆2ページ及び3ページ

○会派等の年頭あいさつ

◆4ページ及び5ページの一部

○代表質問

◆5ページの一部、6ページ及び7ページ

○一般質問

令和7年度区議会だより発行計画（案）

1. 区議会だより（紙面版）

- （１）発行回数 5回（1定号、臨時会号、2定号、3定号、4定号）
・タブロイド版、2色刷（4定号は4色刷）
- （２）発行日 発行を決定した議会運営委員会から、概ね2週間後
【参考】これまでの発行時期
1定号＝4月下旬、1臨時＝6月上旬、2定号＝7月下旬、
3定号＝11月中旬、4定号＝1月1日
- （３）発行部数 各号 169,900部
・新聞折込(朝日、産経、東京、日経、毎日、読売) 153,200部
・広報スタンド(40駅) 2,500部
・送付を希望する新聞未購読者への戸別配付 7,700部
・他議会、マスコミ、関係者などに郵送 60部
・区内高校、区内大学、信用金庫、公衆浴場、
図書館、出張所、まちづくりセンターなど 6,440部
- （４）その他 発行毎に自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」に掲載する。

2. 声の区議会だより（音声版）

- （１）発行回数 4回（臨時会は定例会と合併）
- （２）発行部数 1回あたり、デイジー版 75セット
CD版 60セット
※セット数は利用者数に応じて変動する。
- （３）配布先 個人郵送用（デイジー版57、CD版42）
図書館16、区政情報センター1、議会図書室1

3. 点字版の区議会だより

- （１）発行回数 4回（臨時会は定例会と合併）
- （２）発行部数 各号 23部
- （３）配布先 図書館16、区政情報センター1、区政情報コーナー4、
議会図書室2

令和7年度区議会ホームページの運営計画（案）

1. ホームページ

	掲載記事		公開時期	掲載期間など
	議長あいさつ	議長あいさつ	就任時	任期中
常時掲載しているもの	区議会議員紹介	区議会議員紹介	改選後（修正は随時）	任期中
		議員または会派ホームページへの誘導ページ		
		正副議長		
		委員会別議員名簿		
		会派別議員名簿		
		議席表		
	区議会のあらまし	区議会の役割としくみ	常時掲載	常時掲載
		会議の進め方		
	区議会の活動	会議の日程	議運での年間予定確認後	毎年更新
		委員会審査予定案件	開催通知送信日	現年分と前年分
		区議会だより	「区議会だより」発行後	第1号から掲載
		声の区議会だより	「声の区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
		年間統計数値	1月末	過去5年分
		議長交際費	毎月10日頃	現年度分と前年度分
		姉妹都市提携周年記念親善訪問等報告書	報告書発行後	新たな報告書が発行されるまで
		決議・意見書・要望書	「区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
	定例会・臨時会の結果	定例会・臨時会の結果	「区議会だより」発行後	現年分と過去4年分
	政務活動費	収支報告書、会計帳簿、領収書等	実績書類が揃い、公開準備が整い次第	前年度分および現年度4月分
	条例・議案・委員会資料など	議会運営委員会資料	議運開催日の5開庁日後	現年分と過去3年分
	皆さんと区議会	請願・陳情	常時掲載	常時掲載
		これまでに付託された請願・陳情	委員会付託後	任期中
		傍聴について	常時掲載	常時掲載
		区議会活動のおしらせ		
	議会中継	インターネット議会中継	常時掲載	4年間
		本会議のテキスト配信		同時配信中
	会議録検索	本会議、予・決算特委	会議録調製後	平成元年から掲載
		常任委、議運、4特委	会議録調製後	平成14年4月から掲載

※以下は速報性を重視し、適宜トップページに掲載する情報

随時掲載するもの	本会議の審議予定案件及び審議結果等	告示日の翌々日	定例会・臨時会の結果掲載まで
	代表・一般質問予定表	質問締切日の翌々日	質問終了の日まで
	代表・一般質問項目		エフエム放送終了の日まで
	エフエム世田谷放送予定表	本会議初日の終了後	放送終了の日まで
	予算・決算特別委員会の審査日程	委員会設置日	補充質疑・採決終了の日まで
	決議・意見書	議決日	定例会・臨時会の結果掲載まで
	要望書	委員会決定日	定例会・臨時会の結果掲載まで

2. X(旧ツイッター)を活用した議会情報の発信

内容	発信時期
定例会・臨時会の会期	告示日
代表・一般質問、会派意見の議会中継	本会議初日、2日目、3日目、最終日(1・3定)
予算・決算特別委員会の日程	日程決定後
予算・決算特別委員会の議会中継	予算・決算特別委員会開催日(延べ7日間)
常任・特別委員会の議会中継(臨時開催除く)	常任委員会初日
区議会だよりの発行	区議会だよりの発行日(開庁日以外の場合は翌開庁日)

令和7年度議会中継等の放送計画（案）

1. インターネット中継

- (1) 事業内容 区議会ホームページにおいて会議の様様をライブ・録画で配信する。
- (2) 配信内容 本会議、常任・特別委員会（予算・決算含む）、議会運営委員会
- (3) 公開期間 ①速報版（休憩ごとに区切った映像）
開催日の当日中～確定版が公開されるまでの間
②確定版（本会議と予算・決算特別委員会は議員ごとに、その他の委員会は案件ごとに区切った映像）
開催日の5開庁日後～4年間
- (4) その他 本会議のライブ配信時にテキスト配信を実施する。

2. エフエム世田谷による録音放送

- (1) 事業内容 定例会本会議の録音放送番組を制作し、エフエム世田谷において放送する。
- (2) 放送内容 ①代表・一般質問及び答弁
②定例会本会議における区長招集あいさつ
③区議会のPR及び各定例会の告知
- (3) 放送日時 ①・② 定例会の本会議初日の翌々日に放送を開始し、土曜日を除く下記の時間帯に連日放送する。
 - ・月曜日から金曜日 17時から19時頃まで
 - ・日曜日 19時から21時頃まで③ 上記、放送枠内 ほか

3. 庁舎等でのテレビ中継

- (1) 事業内容 区役所本庁舎や総合支所等において、会議の様様をテレビで放映する。
- (2) 放送内容 本会議及び予算・決算特別委員会
- (3) 放送場所
 - ・第2庁舎
 - ・各総合支所
 - ・市民活動支援コーナー（三軒茶屋キャロットタワー3階）

区議会だより No. 298
議会広報小委員会（案）

目 次

見 出 し 等	7
議長の年頭あいさつ	1 0
議 決 内 容	1 3
会 派 名 等	2 1
年 頭 に 当 た っ て	2 2
自 民	2 4
公 明	2 8
立憲れ	3 1
F 行革	3 4
共 産	3 6
都国 S	3 8
生 ネ	3 9
虹	4 0
世田谷	4 1
国 際	4 2
風	4 3
参政党	4 4
維 新	4 5
無所属	4 6
代 表 質 問	4 7
自 民	4 8
公 明	5 3
立憲れ	5 7

F 行革	6 0
共 産	6 3
本文中で使用している省略表記	6 6
一 般 質 問	6 7
自 民	6 8
公 明	8 2
立憲れ	8 8
F 行革	9 8
共 産	1 0 2
都国 S	1 0 6
生 ネ	1 1 2
虹	1 1 6
世田谷	1 1 8
国 際	1 2 0
風	1 2 2
参政党	1 2 4
維 新	1 2 6
無所属	1 2 8
請 願	1 3 0
要 望 書	1 3 4
副委員長の互選結果	1 3 9
閉会中及び会期中の主な会議日程（議会日誌）	1 4 0
問 い 合 わ せ 先	1 4 1

1		せ	た	が	や	区	議	会	だ	よ	り								
2																			
3			N	o	.	2	9	8											
4		令	和	7	年	(	2	0	2	5	年	)	1	月	1	日			
5		発	行		世	田	谷	区	議	会									
6		〒	1	5	4		8	5	0	4		世	田	谷	区	世			
7		田	谷	4		2	1		2	7									
8		T	E	L	(	5	4	3	2	)	2	7	7	9					
9		F	A	X	(	5	4	3	2	)	3	0	3	0					
10		h	t	t	p	s	:	//	w	w	.	c	i	t	y	.	s	e	t
11		p	/	g	i	k	a	i	/	i	n	d	e	x	.	h	t	m	l
12																			
13		公	職	選	挙	法	の	規	定	に	よ	り	、	議	員	の			
14		寄	附	行	為	や	時	候	の	あ	い	さ	つ	状	な	ど			
15		は	禁	止	さ	れ	て	い	ま	す	。								
16																			
17		二	次	元	コ	ー	ド	を	読	み	込	む	と	、	各	議			
18		員	の	質	問	の	模	様	を	録	画	映	像	で	ご	覧			
19		い	た	だ	け	ま	す	。											
20																			

2 1		代 表 質 問 、 一 般 質 問 の 模 様 を ホ ー																	
2 2		ム ペ ー ジ で 録 画 配 信 し て い ま す 。																	
2 3		世 田 谷 区 議 会 議 会 中 継 で 検 索 ！																	
2 4																			
2 5																			
2 6		次 回 の 定 例 会 は 2 月 中 旬 か ら 開 催																	
2 7		す る 予 定 で す																	
2 8		本 紙 に 掲 載 さ れ た 質 問 、 答 弁 な ど																	
2 9		の 詳 し い 内 容 に つ い て は 、 会 議 録																	
3 0		（ 2 月 中 旬 発 行 予 定 ） を ご 覧 く だ																	
3 1		さ い 。 な お 、 会 議 録 は 、 区 立 図 書																	
3 2		館 、 区 政 情 報 セ ン タ ー 、 総 合 支 所 、																	
3 3		出 張 所 、 ま ち づ く り セ ン タ ー に 備																	
3 4		え て あ り ま す 。 ま た 、 ホ ー ム ペ ー																	
3 5		ジ で も ご 覧 い た だ け ま す 。																	
3 6																			
3 7		第 4 回 定 例 会 の 議 決 結 果 な ど は ホ																	
3 8		ー ム ペ ー ジ で も ご 覧 い た だ け ま す 。																	
3 9		ぜ ひ 、 ご 利 用 く だ さ い 。																	
4 0																			

21				昨	年	度	の	決	算	状	況	を	見	る	限	り	、			
22				区	は	引	き	続	き	健	全	財	政	を	維	持	し	て		
23				い	ま	す	。	し	か	し	、	長	引	く	物	価	高	が		
24				地	域	経	済	に	深	刻	な	打	撃	を	与	え	て	お		
25				り	、	今	後	の	区	財	政	へ	の	影	響	は	計	り		
26				知	れ	ま	せ	ん	。	持	続	可	能	で	強	固	な	財		
27				政	基	盤	の	確	立	は	引	き	続	き	大	き	な	課		
28				題	で	す	。	ま	た	、	加	速	す	る	少	子	高	齢		
29				化	を	踏	ま	え	た	福	祉	施	策	の	推	進	を	は		
30				じ	め	、	子	育	て	や	教	育	環	境	の	充	実	、		
31				D	X	に	よ	る	区	民	サ	ー	ビ	ス	向	上	な	ど		
32				の	区	政	課	題	も	山	積	し	て	お	り	ま	す	。		
33				区	議	会	と	し	て	行	政	経	営	改	革	を	強	力		
34				に	推	し	進	め	、	課	題	の	解	決	に	向	け	て		
35				力	を	尽	く	し	て	い	く	こ	と	は	も	ち	ろ	ん	、	
36				区	議	会	が	皆	様	に	と	つ	て	よ	り	身	近	な		
37				も	の	と	な	る	よ	う	、	開	か	れ	た	議	会	づ		
38				く	り	に	向	け	て	全	力	で	取	り	組	ん	で	い		
39				く	所	存	で	す	。											
40				い	理	解	と	ご	協	力	を	お	願	い	申	し	上			

[illegible]

4 1					7	年	度	分	の	保	険	料	か	ら	普	通	徴	収			
4 2					に	係	る	納	期	の	開	始	月	を	変	更	す	る	。		
4 3					○	公	園	条	例												
4 4					（	全	員	賛	成	）											
4 5					中	町	三	丁	目	丘	の	上	公	園	（	中	町	3			
4 6					―	7	―	1 4	）	を	新	設	す	る	。						
4 7					○	子	ど	も	基	金	条	例									
4 8					（	全	員	賛	成	）											
4 9					条	例	名	を	子	ど	も	・	若	者	基	金	条	例			
5 0					に	変	更	す	る	と	と	も	に	、	基	金	を	活			
5 1					用	し	た	支	援	事	業	の	対	象	者	を	拡	大			
5 2					す	る	。														
5 3					○	産	後	ケ	ア	セ	ン	タ	ー	条	例						
5 4					（	全	員	賛	成	）											
5 5					産	後	ケ	ア	セ	ン	タ	ー	の	大	規	模	修	繕			
5 6					工	事	完	了	後	に	代	替	施	設	か	ら	移	転			
5 7					す	る	た	め	、	施	設	の	位	置	を	桜	新	町			
5 8					2	―	2 9	―	6	に	変	更	す	る	。						
5 9					○	区	長	等	の	給	料	条	例								
6 0																					

賛成＝自民、公明、立憲れ、都国S、虹、世田谷、

1 0 1		○	児	童	相	談	所	を	設	置	す	る	特	別	区	に			
1 0 2			お	け	る	措	置	費	共	同	経	理	課	の	共	同			
1 0 3			設	置	に	関	す	る	規	約	の	変	更	に	関	す			
1 0 4			る	協	議														
1 0 5			(	全	員	賛	成	)											
1 0 6			児	童	養	護	施	設	な	ど	の	利	用	に	係	る			
1 0 7			措	置	費	の	支	払	い	事	務	を	一	元	的	に			
1 0 8			行	う	共	同	処	理	組	織	に	文	京	区	を	加			
1 0 9			え	る	。														
1 1 0		●	指	定	管	理	者	の	指	定					1	件			
1 1 1		○	障	害	者	福	祉	施	設										
1 1 2		(	全	員	賛	成	)												
1 1 3		施	設	名	称				指	定	管	理	者						
1 1 4		駒	沢																
1 1 5		生	活	実	習	所													
1 1 6		九	品	仏					社	会	福	祉	法	人					
1 1 7		生	活	実	習	所			武	蔵	野	会							
1 1 8		九	品	仏															
1 1 9		生	活	実	習	所													
1 2 0		中	町	分	場														

明けましておめでとうございます

[令和7年（2025年）年頭に当たって] 議員の連絡先は令和6年12月23日現在

(自由民主党世田谷区議団)

阿久津 皇	157-0073	砧8-2-24	☎	080-3464-2911
石川 ナオミ	156-0056	八幡山3-23-26-102	☎	5942-1285
おぎの けんじ	158-0093	上野毛4-13-11	☎	090-4599-8946
加藤 たいき	154-0017	世田谷1-28-13-202	☎	6674-2391
くろだ あいこ	157-0067	喜多見8-19-1-201	☎	050-3635-9615
河野 俊弘	154-0023	若林1-16-1	☎	6805-4054
坂口 賢一	154-0015	桜新町1-11-4	☎	3429-4581
佐藤 正幸	157-0072	祖師谷6-11-5-101	☎	6411-3124
宍戸 三郎	156-0043	松原3-42-2-4F	☎	3323-7223
下山 芳男	154-0011	上馬4-2-5	☎	3418-2869
畠山 晋一	156-0041	大原1-16-3-112	☎	090-1619-3320
真鍋 よしゆき	157-0063	粕谷4-20-18-206	☎	3300-3940
山口 ひろひさ	158-0082	等々力5-4-2-602	☎	3702-1819
和田 ひでとし	158-0083	奥沢1-40-2	☎	3720-3542

(公明党世田谷区議団)

いたい ひとし	158-0087	玉堤1-16-28	☎	090-3964-1419
岡本のぶ子	156-0054	桜丘4-25-17-210	☎	3427-0557
河村 みどり	157-0061	北鳥山8-2-16-104	☎	3307-4884
佐藤 ひろと	157-0071	千歳台3-21-14	☎	3482-7732
高橋 昭彦	156-0044	赤堤2-30-12	☎	3327-0443
津上 仁志	154-0024	三軒茶屋2-28-11	☎	5787-6162
平塚 けいじ	154-0022	梅丘2-8-9	☎	3420-0240
福田 たえ美	158-0094	玉川3-21-3-401	☎	5797-9825

(立憲民主党・れいわ新選組世田谷区議団)

オルズグル	154-0004	太子堂5-16-9 2F	☎	070-8817-4400
桜井 純子	157-0062	南鳥山6-8-7 3階	☎	3326-1321
中塚 さちよ	156-0054	桜丘2-24-13-101	☎	3429-6078
中山 みずほ	154-0015	桜新町1-25-25	☎	080-4634-2547
羽田 圭二	158-0092	野毛3-6-22	☎	3702-3550
原田 竜馬	155-0031	北沢3-27-4 立木ビル2F	☎	090-4619-0989
藤井 まな	154-0012	駒沢2-12-1	☎	080-1085-3624
みや かおり	157-0062	南鳥山5-29-7	☎	070-2636-5022

(無所属・世田谷行革110番)

大庭 正明	157-0063	粕谷3-15-3	☎	3307-1179
田中 優子	156-0043	松原4-34-20-309	☎	3322-8131
ひえしま 進	156-0055	船橋5-14-7	☎	080-4806-9024
桃野 芳文	157-0066	成城4-33-2-202	☎	6751-1781

(日本共産党世田谷区議団)

川上 こういち	158-0082	等々力2-5-11-102	☎	090-8562-6989
坂本 みえこ	154-0004	太子堂4-5-2	☎	090-1762-1417
たかじょう 訓子	157-0062	南鳥山6-34-16	☎	090-6655-2003
中里 光夫	155-0033	代田4-33-1	☎	090-4367-3294

(都民ファースト・国民民主・あらた)

石原 せいじ	154-0017	世田谷1-29-14	☎	070-8538-8242
佐藤 美樹	156-0045	桜上水4-18-25	☎	6379-8300
そのべ せいや	158-0097	用賀3-25-18	☎	090-6939-7273

(生活者ネットワーク世田谷区議団)

おのみずき	154-0017	世田谷1-12-14 原ビル2階	☎	3420-0737
関口 江利子	154-0017	世田谷1-12-14 原ビル2階	☎	3420-0737

(레인ボー世田谷)

上川 あや	156-0051	宮坂2-26-24-203	☎	5799-7765
-------	----------	---------------	---	-----------

(世田谷無所属)

ひうち 優子	155-0033	代田3-26-6-305	☎	6691-4985
--------	----------	--------------	---	-----------

(国際都市せたがや)

神尾 りさ	154-0003	野沢2-8-1	☎	080-7113-4648
-------	----------	---------	---	---------------

(せたがやの風)

つるみ けんご	154-0003	野沢4-14-4	☎	6322-0575
---------	----------	----------	---	-----------

(参政党)

岡川 大記	158-0092	野毛1-3-15	☎	080-3762-9187
-------	----------	----------	---	---------------

(日本維新の会)

若林 りさ	154-0004	太子堂2-17-5 佐藤ビル3階	☎	070-9086-6513
-------	----------	------------------	---	---------------

(無所属)

青空 こうじ	156-0041	大原1-39-1	☎	3485-2726
--------	----------	----------	---	-----------

[illegible]

4 1	②	健康・長寿の推進（2 3 区トップ		
4 2		の健康長寿とともに、高齢にな		
4 3		つても安心して住み続けられる		
4 4		世田谷を目指します。		
4 5	③	感染症への万全な備え（保健所		
4 6		機能を強化し、医療機関への支		
4 7		援拡充等、医療政策を進めます。		
4 8	④	若年層を応援（可処分所得を高		
4 9		め、单身でも結婚後も住み続け		
5 0		られる世田谷を目指します。		
5 1	⑤	妊娠・出産・育児支援（妊活支		
5 2		援・一時預り事業の拡充等、産		
5 3		前産後のトータルな子育て支援		
5 4		を推進します。		
5 5	⑥	障がい児・障がい者施策の推進		
5 6		（個人の特性に応じた支援の充		
5 7		実に努めます。		
5 8	●	生活を支える都市基盤の整備や、		
5 9	安	全・安心な街づくりを進めます。		
6 0	①	都市基盤整備の推進（狭隘道路		

1	公明党世田谷区議団
2	
3	
4	
5	明けましておめでとうございま
6	す。公明党は、女性や若者、高齢
7	者をはじめ、障がい者、性的少数
8	者、子育て世帯、単身者、社会の
9	第一線で働く方々など性別や年齢、
10	職業、立場にかかわらず、全ての
11	人の多様な生き方が尊重される「共
12	に支え合う温かな社会」の構築を
13	めざしてまいります。その為に、
14	常に生活現場に足を運び、お一人
15	お一人からお聴きした声を政治に
16	届けてまいります。
17	本年は「終戦80年」「被爆80年」
18	の節目です。今は、平和とはほど
19	遠い国際情勢ですが、「平和創出ビ
20	ジョン」を策定し、世界平和の実

41

⑥ 地球温暖化対策の推進。

42

区民の皆様にとつて良い一年とな

4
3

り
ま
す
こ
と
を
お
祈
り
申
し
上
げ
ま
す
。

44

本
年
も
ど
う
ぞ
よ
ろ
し
く
お
願
い
い
た

45

[illegible]

し	ま	す	。
---	---	---	---

[illegible]

6年4定 年頭に当たって 公明 3/3

1	立憲民主党・れいわ新選組世田谷区議団
2	
3	
4	
5	能登半島地震より一年、改めて
6	被災者の皆様にお見舞いを申し上げ
7	げます。すべての方が穏やかな毎
8	日を過ごせるよう努めてまいります
9	す。私たちの会派では一人を大切に
10	にする区政の実現―を最優先に掲
11	げ、誰一人取り残さない災害対策
12	を求めるとともに、長く物価高
13	騰、経済の停滞と格差拡大を鑑み、
14	持続可能な地域経済の発展を生み
15	出し自己責任に頼らない社会づく
16	りを目指します。依然、人材確保
17	が困難な介護や教育現場への支援
18	を強化し、地域課題の解決に資す
19	る施策の展開を求めています。
20	平和、人権、民主主義といたった

21			普	遍	的	価	値	を	土	台	に	、	誰	も	が	自	分			
22			ら	し	く	社	会	の	一	員	と	し	て	共	に	生	き			
23			る	こ	と	が	で	き	る	イ	ン	ク	ル	ー	シ	ブ	社			
24			会	の	実	現	に	向	け	て	尽	力	い	た	し	ま	す	。		
25				そ	の	他	具	体	的	に	、	以	下	の	項	目	に			
26			つ	き	予	算	要	望	を	行	っ	て	い	き	ま	す	。			
27			■	企	画	総	務	領	域	（	ふ	る	さ	と	納	税	対			
28			策	、	区	内	労	働	環	境	の	改	善	、	若	者	の			
29			区	政	参	加	推	進	な	ど	）									
30			■	区	民	生	活	領	域	（	住	宅	改	修	支	援	、			
31			区	内	商	業	支	援	、	都	市	農	地	の	保	全	、			
32			気	候	変	動	・	エ	ネ	ル	ギ	ー	対	策	な	ど	）			
33			■	福	祉	保	健	領	域	（	高	齢	者	見	守	り	体			
34			制	の	拡	充	、	障	害	児	・	者	の	地	域	生	活			
35			へ	の	支	援	、	虐	待	の	防	止	、	保	育	サ	ー			
36			ビ	ス	拡	充	及	び	質	の	向	上	な	ど	）					
37			■	都	市	整	備	領	域	（	地	震	・	風	水	害	対			
38			策	、	居	住	支	援	の	拡	充	、	交	通	不	便	地			
39			域	の	解	消	な	ど	）											
40			■	文	教	領	域	（	イ	ン	ク	ル	ー	シ	ブ	教	育			

41

の推進、教職員等学校現場の労働

42

環境改善、部活動への支援など）

43

国
政
・
都
政
と
も
連
携
し
、
政
策
実

44

現
に
鋭
意
取
り
組
ん
で
ま
い
り
ま
す
。

45

本年もよろしくお願
いいたします。

[illegible]

1	無所属・世田谷行革	110番
2		
3		
4		
5	迎春。私たちは税金のムダ遣い、	
6	行政の不正などをただす旗のもと	
7	に結集した、大庭正明、田中優子、	
8	桃野芳文、ひえしま進の4名から	
9	なる交渉会派です。政治パフォー	
10	マンス最優先の保坂区長と対峙し、	
11	具体的かつ現実的な施策を提案し	
12	ています。一期工事竣工後も設計	
13	変更などで費用が膨張し続ける区	
14	役所新庁舎、区民サービスにおい	
15	て遅々として進まないDX（デジ	
16	タルトランスフォーメーション）、	
17	老朽化しても建て替えが進まない	
18	小中学校など区政は停滞していま	
19	す。そして区民を守るための最優	
20	先課題、災害対策も不十分です。	

[illegible]

1	都民ファースト・国民民主・あらた
2	
3	
4	
5	新年あけましておめでとうござい
6	ます。本年も既存の枠組みにとら
7	われず、多様化する区民ニーズに
8	対応する区政のアップデートを続
9	けてまいります。昨年からは国政に
10	大きなパラダイムシフトが訪れま
11	したが、現役世代・子育て世代へ
12	の負担軽減と徹底投資、DX推進、
13	こどもまんなか政策を世田谷から
14	更に加速させます。また気候変動
15	が深刻化する中、脱炭素の推進や
16	グリーンインフラの拡充、農業の
17	担い手育成、地産地消を進めます。
18	皆様の声を聴きながら持続可能な
19	地域社会―世田谷に向けた政策提
20	案・実現を進めてまいります。

[illegible]

6年4定 年頭に当たって 生ネ 1/1

1

レ
イ
ン
ボ
ー
世
田
谷

2

၁၁

4

ॐ

○
一人会派の議員でも条例を

9

尽くした議論で多くの成果が上ず

2

ら	れ	ま	す	。	本	当	こ	困	つ	て	い	る	人	ま
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

 ∞

ど
声
を
上
げ
る
こ
と
が
難
し
い
。
マ
イ

6

ノ
リ
テ
イ
だ
っ
た
体
験
を
伸
び
や
か
に

10

暮らしの社会づくりに活動がまします。

6年4定 年頭に当たって 虹 1/1

国際都市せたがや

謹賀新年。
日本の子ども
の精神的

	幸	
	福	
	度	
	は	
	O	
	E	
	C	
	D	
3 8		
	カ	
	国	
	中	
3 7		
	位	
		。

日	
本	
が	
幸	
せ	
の	
追	
求	
を	
怠	
っ	
て	
き	
た	
結	

果
で
す
新
「
子
ど
も
の
権
利
条
例
」

を	軸
に	
、	誰
も	
が	
ウ	
エ	
ル	
ビ	
ー	
イ	
ン	
グ	

	を	
	実	
	感	
	で	
	き	
	る	
	世	
	田	
	谷	
	を	
	目	
	指	
	し	
	ま	
	す	
		。

6年4定 年頭に当たって 国際 1/1

せ
た
が
や
の
風

新年おめでとうございます。

子どもから高齢の方まで、世

田	谷	の	街	が	希	望	に	満	ち	、	笑	顔	溢	れ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

る街であるように全力を尽くしてま

い
り
ま
す
。
明
る
い
世
田
谷
へ
、
新
し

い
風
を
起
こ
し
て
い
き
ま
し
よ
う
。

6年4定 年頭に当たって 風 1/1

参
政
党

謹
賀
新

①
世
代

②
次
世

③
正
し

皆
兼
が

街
づ
く

街
づ
く
り
に
取
り
組
ん
で
ま
い
り
ま
す
。

皆様が希望を持って生きていける

③ 正しい情報で区民と行政を繋ぐ。

② 次世代に素晴らしい日本を繋ぐ

① 世代を超えて教育で地域を繋ぐ。

謹賀新年。
今年も繋ぐをテーマに、

[illegible][illegible][illegible]

参
政
党

[illegible][illegible]

21		マ	ン	シ	ヨ	ン	で	の	防	災	力	の	向	上				
22		質	問		区	内	の	約	半	数	の	世	帯	が	住	む		
23		マ	ン	シ	ヨ	ン	の	防	災	力	の	向	上	は	、	災		
24		害	対	策	上	重	要	だ	。	在	宅	避	難	の	推	進		
25		な	ど	災	害	対	応	力	の	強	化	に	向	け	、	管		
26		理	組	合	に	対	す	る	支	援	を	強	化	せ	よ	。		
27		危	機	管	理	部	長		ア	ン	ケ	ー	ト	調	査	な		
28		ど	を	行	い	効	果	的	な	施	策	を	検	討	す	る	。	
29		若	者	世	代	の	地	域	活	動	へ	の	参	加	促	進		
30		質	問		少	子	高	齢	化	や	人	口	減	少	を	背		
31		景	に	地	域	コ	ミ	ュ	ニ	テ	イ	が	弱	化	し	て		
32		い	る	。	地	域	の	活	力	を	取	り	戻	す	た	め	、	
33		商	店	街	の	イ	ベ	ン	ト	な	ど	を	通	じ	て	若		
34		者	世	代	の	地	域	活	動	へ	の	参	加	を	促	せ	。	
35		区	長		幅	広	い	世	代	が	集	う	場	の	確	保		
36		に	努	め	若	者	の	地	域	参	加	を	推	進	す	る	。	
37		介	護	に	携	わ	る	家	族	へ	の	支	援	の	充	実		
38		質	問		要	介	護	者	の	在	宅	生	活	を	支	え		
39		る	同	居	家	族	へ	の	支	援	は	重	要	だ	。	介		
40		護	施	設	で	の	シ	ョ	ー	ト	ス	テ	イ	の	活	用		

4 1		を	促	す	と	も	に	、	施	設	を	運	営	す	る			
4 2		事	業	者	の	人	材	不	足	解	消	に	取	り	組	め	。	
4 3		副	区	長	※	あ	ん	す	こ	な	ど	で	の	気	づ	き		
4 4		の	感	度	を	上	げ	、	施	設	の	利	用	を	促	す	。	
4 5		障	害	者	に	寄	り	添	う	地	域	の	構	築				
4 6		質	問		障	害	者	が	安	心	し	て	暮	ら	せ	る		
4 7		環	境	の	整	備	に	一	層	注	力	す	べ	き	だ	。		
4 8		親	亡	き	後	対	策	や	障	害	者	施	設	に	お	け		
4 9		る	人	材	不	足	の	解	消	、	重	度	障	害	者	向		
5 0		け	施	設	の	整	備	な	ど	を	着	実	に	進	め	よ	。	
5 1		障	害	福	祉	部	長		事	業	者	へ	の	支	援	を		
5 2		通	じ	環	境	整	備	や	人	材	確	保	を	進	め	る	。	
5 3		保	育	施	設	の	空	き	定	員	枠	の	有	効	活	用		
5 4		質	問		区	で	は	待	機	児	が	存	在	す	る	一		
5 5		方	、	施	設	の	欠	員	も	目	立	つ	状	況	だ	。		
5 6		空	き	定	員	枠	を	活	用	し	、	待	機	児	解	消		
5 7		に	加	え	誰	も	が	い	つ	で	も	保	育	サ	ー	ビ		
5 8		ス	を	利	用	で	き	る	世	田	谷	を	実	現	せ	よ	。	
5 9		副	区	長		空	き	定	員	枠	を	活	用	し	未	就		
6 0		園	児	預	か	り	事	業	の	充	実	な	ど	を	図	る	。	

6 年 4 定 代 表 自 民 山 口 議 員 3 / 5

「※」は省略表記として記載。

61		私	立	幼	稚	園	へ	の	支	援	の	拡	充				
62		質	問		私	立	園	で	は	定	員	割	れ	が	深	刻	
63		化	し	て	お	り	園	運	営	は	大	変	厳	し	い	。	
64		区	立	園	の	集	約	化	に	伴	い	配	慮	を	要	す	
65		る	子	ど	も	の	受	入	拡	大	が	求	め	ら	れ	て	
66		い	る	こ	と	か	ら	も	支	援	を	拡	充	せ	よ	。	
67		子	ど	も	・	若	者	部	長	園	と	の	意	見	交	換	を
68		重	ね	支	援	策	の	充	実	な	ど	を	検	討	す	る	。
69		子	ど	も	条	例	改	正	へ	の	区	の	ビ	ジ	ョ	ン	
70		質	問		全	て	の	子	ど	も	の	権	利	が	保	障	
71		さ	れ	、	希	望	を	抱	き	、	安	全	安	心	に	成	
72		長	で	き	る	世	田	谷	を	築	く	べ	き	だ	。	区	
73		は	子	ど	も	条	例	改	正	に	よ	っ	て	子	ど	も	
74		を	取	り	巻	く	環	境	を	ど	う	変	え	る	の	か	。
75		区	長		子	ど	も	の	権	利	が	当	た	り	前	に	
76		保	障	さ	れ	る	よ	う	意	識	啓	発	に	努	め	る	。
77		公	共	施	設	の	バ	リ	ア	フ	リ	ー	化	の	推	進	
78		質	問		区	民	活	動	の	拠	点	で	あ	る	地	区	
79		会	館	に	は	半	数	以	上	の	施	設	に	エ	レ	ベ	
80		ー	タ	ー	が	設	置	さ	れ	て	お	ら	ず	、	足	が	

81		不	自	由	な	方	へ	の	配	慮	に	欠	け	て	い	る	。		
82		誰	も	が	利	用	で	き	る	よ	う	改	善	を	急	げ	。		
83		副	区	長		物	理	的	な	課	題	を	検	証	し	安			
84		全	安	心	に	利	用	で	き	る	よ	う	取	り	組	む	。		
85		道	路	整	備	事	業	の	着	実	な	推	進						
86		質	問		道	路	は	平	時	か	ら	災	害	時	ま	で			
87		様	々	な	機	能	を	果	た	す	重	要	な	社	会	基			
88		盤	だ	が	、	区	の	整	備	率	は	23	区	の	中	で			
89		も	極	め	て	低	い	。	区	は	十	分	な	予	算	と			
90		人	員	配	置	を	行	い	整	備	に	全	力	を	注	げ	。		
91		区	長		必	要	と	な	る	体	制	の	構	築	や	予			
92		算	の	確	保	を	図	り	区	一	丸	で	推	進	す	る	。		
93		経	験	豊	富	な	退	職	教	員	の	活	用						
94		質	問		副	校	長	は	幅	広	い	業	務	を	担	っ			
95		て	お	り	多	忙	を	極	め	て	い	る	。	負	担	の			
96		軽	減	と	教	育	の	質	の	向	上	を	図	る	た	め	、		
97		定	年	退	職	し	た	経	験	豊	富	な	教	員	を	区			
98		独	自	に	採	用	し	全	校	に	配	置	せ	よ	。				
99		教	育	長		経	験	豊	富	な	教	員	の	力	が	必			
100		要	で	あ	り	、	計	画	的	に	採	用	を	進	め	る	。		

[illegible]

21		私	立	保	育	園	の	存	続	に	向	け	た	対	策			
22		質	問	私	立	園	で	は	定	員	割	れ	に	よ	り			
23		経	営	難	に	陥	る	ケ	ー	ス	が	増	え	て	お	り		
24		対	策	は	急	務	だ	。	保	育	需	要	を	踏	ま	え	、	
25		区	立	園	が	ゼ	ロ	歳	児	定	員	の	調	整	弁	に		
26		な	り	、	経	営	の	安	定	化	を	支	援	せ	よ	。		
27		子	ども	・	若	者	部	長	7	年	度	か	ら	ゼ	ロ	歳		
28		児	の	年	度	内	で	の	定	員	調	整	を	行	う	。		
29		青	少	年	交	流	セ	ン	タ	ー	の	拡	充					
30		質	問	青	少	年	交	流	セ	ン	タ	ー	は	子	ど			
31		も	た	ち	の	居	場	所	と	し	て	孤	立	や	孤	独		
32		を	防	ぐ	重	要	な	機	能	を	持	つ	が	、	世	田		
33		谷	地	域	、	烏	山	地	域	へ	の	設	置	が	一	向		
34		に	進	ま	な	い	。	早	急	に	整	備	せ	よ	。			
35		副	区	長	7	年	度	か	ら	の	子	ど	も	・	若			
36		者	総	合	計	画	に	お	い	て	考	え	方	を	示	す	。	
37		将	来	を	担	う	若	者	の	区	政	参	画	の	促	進		
38		質	問	区	は	若	者	が	議	論	し	区	に	提	言			
39		を	行	う	会	議	体	を	設	置	予	定	だ	。	若	者		
40		が	主	体	的	に	臨	め	る	よ	う	関	心	が	高	い		

4 1		施 策 を 議 題 と し 、 立 案 し た 取 組 を		
4 2		実 行 す る た め の 予 算 も 付 与 せ よ 。		
4 3		子 ど も ・ 若 者 部 長 主 体 的 に 参 画 し 達		
4 4		成 感 に つ な が る 手 法 を 検 討 す る 。		
4 5		リ ス キ リ ン グ の 支 援 拡 充		
4 6		質 問 企 業 人 材 の ス キ ル 向 上 に つ		
4 7		な が る リ ス キ リ ン グ 支 援 を 拡 充 す		
4 8		べ き 。	新 た な 産 業 活 性 化 拠 点 で は	
4 9		工 業 ・ 農 業 ・ 建 設 業 の 各 分 野 で 学		
5 0		び 直 し に 取 り 組 め る 場 を 創 出 せ よ 。		
5 1		副 区 長 多 彩 な 分 野 で ス キ ル ア ッ		
5 2		プ な ど に つ な が る 取 組 を 検 討 す る 。		
5 3		旧 都 立 玉 川 高 校 跡 地 の 活 用 方 針		
5 4		質 問 我 が 会 派 は 旧 都 立 玉 川 高 校		
5 5		跡 地 活 用 に つ い て 健 康 増 進 ・ 温 浴		
5 6		機 能 を 伴 う 多 世 代 交 流 複 合 施 設 整		
5 7		備 を 求 め て き た 。	所 有 者 で あ る 都	
5 8		と 実 現 に 向 け た 協 議 を 進 め よ 。		
5 9		政 策 経 営 部 長 全 区 的 な 視 点 で 活		
6 0		用 方 針 を 検 討 し 都 と 協 議 し て い く 。		

61		プ	ロ	ス	ポ	ー	ツ	を	楽	し	め	る	施	設	整	備			
62		質	問		地	元	に	プ	ロ	ス	ポ	ー	ツ	チ	ー	ム			
63		が	あ	る	こ	と	は	地	域	へ	の	愛	着	を	深	め			
64		る	契	機	と	な	る	。	区	内	へ	の	チ	ー	ム	誘			
65		致	に	向	け	大	蔵	運	動	場	の	再	整	備	で	は			
66		プ	ロ	ス	ポ	ー	ツ	を	行	え	る	仕	様	と	せ	よ	。		
67		ス	ポ	ー	ツ	推	進	部	長	見	る	ス	ポ	ー	ツ	の	視		
68		点	や	収	益	性	な	ど	多	角	的	に	検	討	す	る	。		
69		選	挙	の	投	票	機	会	の	拡	充								
70		質	問		移	動	に	不	安	の	あ	る	方	が	安	心			
71		し	て	投	票	で	き	る	環	境	を	整	え	る	べ	き			
72		だ	。	駅	周	辺	な	ど	の	利	便	性	の	高	い	民			
73		間	施	設	に	も	投	票	所	を	設	置	せ	よ	。				
74		選	管	局	長	適	し	た	ス	ペ	ー	ス	が	あ	る				
75		か	を	調	査	し	、	実	現	の	可	能	性	を	探	る	。		

1	立憲民主党・れいわ新選組	世田谷区議団
2	藤井	まな
3		
4		
5	7年度予算編成に係る区長の姿勢	
6	質問	7年度予算はインクルーシ
7	ブ社会の実現に向けた政策はもち	
8	ろん、単身高齢者への支援強化な	
9	どの福祉施策にも重点を置いて編	
10	成すべきだ。区長の考えを示せ。	
11	区長	6つの重点政策の推進や経
12	営資源の有効活用を念頭に進める。	
13	清掃職員の採用方針	
14	質問	ごみ収集などを担う清掃職
15	員の新規採用人数は少なく、平均	
16	年齢が上昇している。技能の継承	
17	や災害時の万全なごみ処理体制を	
18	構築する視点から採用数を増やせ。	
19	区長	災害対応も視野に入れ、清
20	掃職員を計画的に確保していく。	

2	1				マ	イ	ナ	保	険	証	移	行	へ	の	理	解	促	進				
2	2				質	問				マ	イ	ナ	保	険	証	へ	の	移	行	に	不	
2	3				安	の	声	は	多	い	。	区	は	自	治	体	の	裁	量			
2	4				で	設	定	で	き	る	資	格	確	認	書	の	有	効	期			
2	5				間	を	最	大	の	5	年	に	す	る	な	ど	、	区	民			
2	6				の	理	解	を	得	ら	れ	る	対	応	策	を	進	め	よ	。		
2	7				保	健	福	祉	政	策	部	長	広	報	に	努	め	不	安	や		
2	8				混	乱	が	生	じ	な	い	よ	う	取	り	組	む	。				
2	9				防	災	カ	タ	ロ	グ	ギ	フ	ト	の	効	果	検	証				
3	0				質	問				防	災	カ	タ	ロ	グ	ギ	フ	ト	配	付	事	
3	1				業	の	検	証	結	果	を	更	な	る	災	害	対	策	に			
3	2				つ	な	げ	る	こ	と	が	重	要	だ	。	在	宅	避	難			
3	3				へ	の	区	民	意	識	が	ど	う	変	化	し	た	か	な			
3	4				ど	を	今	後	の	災	害	対	策	に	十	分	生	か	せ	。		
3	5				危	機	管	理	部	長	ア	ン	ケ	ー	ト	結	果	を				
3	6				基	に	共	助	の	取	組	を	促	進	す	る	。					
3	7				教	員	の	働	き	方	改	革	の	推	進							
3	8				質	問				教	員	が	子	ど	も	と	向	き	合	う	時	
3	9				間	を	十	分	に	確	保	す	る	た	め	早	急	に	働			
4	0				き	方	改	革	を	推	進	す	べ	き	だ	。	国	に	先			

2 1	学	校	改	築	の	着	実	な	推	進									
2 2				質	問	建	築	資	材	の	高	騰	や	建	築	業	の		
2 3				人	手	不	足	が	深	刻	化	し	て	い	る	。	区	は	
2 4				年	間	3	校	ず	つ	の	学	校	改	築	を	計	画	し	
2 5				て	い	る	が	、	本	当	に	実	現	で	き	る	の	か	。
2 6				教育政策・生涯学習部長				改	築	工	法	を	見	直	す				
2 7				な	ど	入	札	不	調	の	防	止	に	努	め	て	い	る	。
2 8				火	葬	場	を	建	設	す	る	際	の	費	用	負	担		
2 9				質	問	5	年	度	の	議	会	で	火	葬	場	建	設		
3 0				を	求	め	る	陳	情	が	全	会	一	致	で	趣	旨	採	
3 1				択	さ	れ	た	こ	と	を	受	け	、	速	や	か	に	検	
3 2				討	を	進	め	る	べ	き	だ	。	建	設	に	当	た	り	、
3 3				国	や	都	の	補	助	金	は	活	用	で	き	る	の	か	。
3 4				地	域	行	政	部	長	都	市	計	画	交	付	金	や		
3 5				都	区	財	政	調	整	交	付	金	を	活	用	で	き	る	。
3 6				火	葬	場	建	設	に	対	す	る	区	民	理	解			
3 7				質	問	住	民	の	理	解	を	得	な	け	れ	ば	火		
3 8				葬	場	建	設	を	前	に	進	め	る	こ	と	は	で	き	
3 9				な	い	。	区	内	に	建	設	す	る	場	合	、	ど	の	
4 0				よ	う	な	設	計	を	想	定	し	て	い	る	の	か	。	

1		日	本	共	産	党	世	田	谷	区	議	団								
2		川	上		こ	う	い	ち												
3																				
4																				
5		誰	一	人	取	り	残	さ	な	い	区	政	の	推	進					
6		質	問		国	が	進	め	る	社	会	保	障	の	高	齢				
7		者	負	担	増	と	給	付	減	が	世	代	間	分	断	を				
8		助	長	し	て	い	る	。	区	民	に	身	近	な	区	は				
9		様	々	な	計	画	で	示	す	一	誰	一	人	取	り	残				
10		さ	な	い	区	政	一	を	ど	う	実	現	す	る	の	か	。			
11		区	長		変	化	へ	柔	軟	に	対	応	す	る	組	織				
12		体	制	と	人	材	育	成	に	よ	り	実	現	を	図	る	。			
13		区	施	設	使	用	料	の	見	直	し	の	再	考						
14		質	問		物	価	高	で	区	民	生	活	が	厳	し	い				
15		今	、	施	設	使	用	料	の	3	割	値	上	げ	は	あ				
16		ま	り	に	も	急	激	だ	。	区	民	意	見	を	幅	広				
17		く	聞	き	据	置	き	や	引	下	げ	も	考	え	よ	。				
18		政	策	経	営	部	長		様	々	な	意	見	を	踏	ま				
19		え	て	料	金	設	定	に	つ	い	て	判	断	す	る	。				
20		現	場	の	声	を	生	か	し	た	公	契	約	条	例	一				

21		質	問	労	働	条	件	や	経	営	環	境	の	改	善			
22		を	目	指	す	公	契	約	条	例	の	制	定	か	ら	10		
23		年	が	た	つ	今	、	区	は	実	態	把	握	の	た	め		
24		事	業	者	や	労	働	者	へ	の	ア	ン	ケ	ー	ト	を		
25		実	施	す	る	。	結	果	を	ど	う	生	か	す	の	か	。	
26		財	務	部	長		公	契	約	適	正	化	委	員	会	へ		
27		報	告	し	条	例	の	実	効	性	確	保	に	生	か	す	。	
28		労	働	条	件	確	認	帳	票	の	運	用	見	直	し			
29		質	問	区	が	契	約	の	相	手	方	に	求	め	る			
30		労	働	条	件	確	認	帳	票	だ	け	で	労	働	環	境		
31		を	確	実	に	把	握	で	き	る	か	疑	問	だ	。	公		
32		契	約	条	例	の	一	層	の	浸	透	に	向	け	下	請		
33		や	孫	請	事	業	者	へ	も	提	出	を	求	め	よ	。		
34		財	務	部	長		近	々	行	う	ア	ン	ケ	ー	ト	の		
35		結	果	も	見	て	帳	票	の	運	用	を	検	討	す	る	。	
36		福	祉	困	難	ケ	ー	ス	へ	の	体	制	づ	く	り			
37		質	問		緊	急	対	応	を	含	め	た	福	祉	の	困		
38		難	ケ	ー	ス	に	対	応	す	る	た	め	、	区	は	専		
39		門	職	に	よ	る	特	別	支	援	チ	ーム	を	設	置			
40		す	る	。	現	場	の	ノ	ウ	ハウ	を	豊	富	に	持			

[illegible]

21	質問	区は国勢調査の調査員を町	
22	会に依頼しているが、負担が大き		
23	く成り手不足が課題だ。次回	2025	
24	年実施に備え、区が一部調査を補		
25	うなど調査員の確保に万全を期せ		
26	答弁	区職員の活用拡大や新たに	
27	郵便局などへの協力依頼を行う。		

[illegible]

1				佐藤正幸															
2				(自民)															
3																			
4				違反広告物への対策の強化															
5				質問															
6				られたカラーコーンは道交法に違反															
7				反しており撤去が可能だ。まちの															
8				美化を担う違反広告物除去協力員															
9				の手引を改善せよ。															
10				答弁															
11				やすく周知できるよう工夫する。															
12				富士山の噴火による被害想定															
13				質問															
14				山灰が0.3cm積もっただけで雨が降															
15				った際に停電が発生し、3cmで二															
16				輪駆動車が走行不能になると予測															
17				されていゝ。区の被害想定を示せ。															
18				答弁															
19				り、広い範囲で被害が想定される。															
20				学校での間バイト対策の強化															

1				央戸三郎															
2				(自民)															
3																			
4				A C Pの普及啓発															
5				質問															
6				に															
7				合															
8				ン															
9				上															
10				答															
11				や															
12				年															
13				質															
14				な															
15				の															
16				仮															
17				た															
18				答															
19				円															
20				年															

1				畠	山			晋	一												
2				(	自			民	)												
3																					
4				子	宮	頸	が	ん	ワ	ク	チ	ン	の	接	種	促	進				
5				質	問			我	が	会	派	は	子	宮	頸	が	ん	か	ら		
6				区	民	の	命	を	守	る	た	め	、	H	P	V	ワ	ク			
7				チ	ン	の	接	種	促	進	へ	の	取	組	を	求	め	て			
8				き	た	が	、	い	ま	だ	接	種	率	は	低	調	だ	。			
9				接	種	率	の	向	上	に	ど	う	取	り	組	む	の	か	。		
10				答	弁			積	極	的	な	周	知	啓	発	と	医	師	会		
11				な	ど	と	連	携	し	接	種	率	の	向	上	を	図	る	。		
12				2	3	区	内	へ	の	火	葬	場	の	建	設						
13				質	問			臨	海	部	広	域	斎	場	組	合	に	よ	れ		
14				ば	、	世	田	谷	を	含	む	関	連	5	区	の	死	亡			
15				者	数	が	2	0	6	0	年	代	に	ピ	ー	ク	を	迎	え	る	。
16				火	葬	場	の	不	足	を	見	据	え	、	都	や	2	3	区		
17				と	連	携	し	火	葬	場	の	新	設	に	取	り	組	め	。		
18				答	弁			他	自	治	体	の	状	況	や	法	令	を	精		
19				査	し	都	や	他	区	へ	新	設	を	働	き	か	け	る	。		
20				ペ	ッ	ト	防	災	の	推	進										

1				真鍋		よし	ゆき												
2				(自		民)													
3																			
4				道	路	事	業	協	力	者	へ	の	支	援					
5				質	問			次	期	せ	た	が	や	道	づ	く	り	プ	ラ
6				ン	で	は	道	路	事	業	協	力	者	へ	の	支	援	を	
7				し	っ	か	り	と	盛	り	込	む	べ	き	だ	。	必	要	
8				に	応	じ	て	用	途	地	域	の	変	更	や	道	路	残	
9				地	の	買	収	を	進	め	生	活	再	建	を	支	え	よ	。
10				答	弁			権	利	者	の	意	向	を	十	分	に	把	握
11				し	生	活	再	建	を	第	一	に	事	業	を	進	め	る	。
12				主	要	生	活	道	路	の	整	備	計	画	の	見	直	し	
13				質	問			区	は	主	要	生	活	道	路	の	整	備	計
14				画	を	40	年	以	上	見	直	し	て	い	な	い	。	歩	
15				道	が	な	く	危	険	な	千	歳	烏	山	駅	か	ら	芦	
16				花	恒	春	園	バ	ス	停	ま	で	の	千	歳	通	り	を	
17				計	画	に	含	め	る	な	ど	見	直	し	を	図	れ	。	
18				答	弁			現	地	の	状	況	を	踏	ま	え	次	期	道
19				づ	く	り	プ	ラ	ン	策	定	の	中	で	検	討	す	る	。
20				地	先	道	路	の	整	備	推	進							

1				い	た	い		ひ	と	し									
2				(	公		明	)											
3																			
4				ア	ダ	プ	テ	ィ	ブ	フ	ア	ッ	シ	ョ	ン	の	普	及	
5				質	問			既	製	品	の	衣	服	が	体	に	合	わ	ず、
6				不	便	を	感	じ	て	い	る	方	は	少	な	く	な	い	。
7				区	は	障	害	者	や	妊	婦	な	ど	誰	も	が	着	や	
8				す	い	衣	服	「	ア	ダ	プ	テ	ィ	ブ	フ	ア	ッ	シ	
9				ヨ	ン	「	の	普	及	促	進	に	注	力	せ	よ	。		
10				答	弁		当	該	衣	服	を	扱	う	事	業	者	へ	の	
11				補	助	な	ど	官	民	共	創	の	取	組	を	進	め	る	。
12				認	知	症	診	断	費	用	へ	の	補	助	の	創	設		
13				質	問		認	知	症	の	重	症	化	を	防	ぐ	に	は	
14				早	期	発	見	、	早	期	治	療	が	重	要	だ	が、		
15				高	額	な	診	断	費	用	が	受	診	控	え	の	要	因	
16				と	な	っ	て	い	る	。	受	診	促	進	に	向	け、		
17				診	断	費	用	の	補	助	制	度	を	創	設	せ	よ	。	
18				答	弁		早	期	の	発	見	や	対	応	へ	の	強	化	
19				に	向	け	医	師	会	と	も	連	携	し	検	討	す	る	。
20				バ	ス	路	線	を	維	持	す	る	仕	組	み	の	構	築	

1				福	田			た	え	美										
2				(	公			明	)											
3																				
4				区	民	が	納	得	で	き	る	施	設	使	用	料	改	定		
5				質	問			今	般	区	が	示	し	た	施	設	使	用	料	
6				の	改	定	案	は	値	上	げ	の	根	拠	や	理	由	が		
7				不	明	確	だ	。	区	民	が	納	得	で	き	る	よ	う	、	
8				サ	ー	ビ	ス	と	コ	ス	ト	の	面	か	ら	民	間	の		
9				施	設	と	比	較	可	能	な	基	準	を	設	け	よ	。		
10				答	弁			利	用	者	負	担	の	導	入	指	針	の	見	
11				直	し	の	中	で	指	摘	の	点	も	検	討	す	る	。		
12				激	甚	化	す	る	水	害	へ	の	対	策	強	化				
13				質	問			地	球	温	暖	化	を	背	景	に	、	風	水	
14				害	の	一	層	の	激	甚	化	、	頻	発	化	が	懸	念		
15				さ	れ	る	。	区	民	を	守	る	た	め	、	豪	雨	時		
16				に	水	害	が	想	定	さ	れ	る	区	域	の	溢い	水す	防		
17				止	策	及	び	浸	水	被	害	対	策	を	強	化	せ	よ	。	
18				答	弁			排	水	施	設	を	増	設	す	る	な	ど	多	
19				方	面	か	ら	浸	水	被	害	軽	減	に	取	り	組	む	。	
20				早	期	段	階	か	ら	の	認	知	症	対	策	の	推	進		

1				オルズグル															
2				(立憲れ)															
3																			
4				多文化共生に向けた区の姿勢															
5				質問	多文化共生の推進条例を制														
6				定	してから6年もたつが、いまだ														
7				区	からは真剣に取り組む姿勢が感														
8				じ	られない。区長が中心となり組														
9				織	全体に条例の理念を浸透させよ。														
10				答弁	職員	の異文化への理解を促													
11				し、	条例の理念を浸透させていく。														
12				区	史編さんの透明性の確保														
13				質問	区史編さん	において	は誰が												
14				ど	の文章を作成したのかを明らか														
15				に	するとともに、著作権などの取														
16				扱	いを執筆者とし、	つかり確認する													
17				こ	とが重要だ。今後の対応を示せ。														
18				答弁	著作権	などを尊重した内容													
19				の	契約を執筆者と結ぶ必要がある。														
20				松	原地区の交通安全対策の強化														

[illegible]

1				中	山		み	ず	ほ										
2				(	立	憲	れ	)											
3																			
4				給	田	幼	稚	園	の	跡	地	利	用	の	見	直	し		
5				質	問		区	は	給	田	幼	稚	園	の	跡	地	に	区	
6				立	保	育	園	を	整	備	す	る	と	し	て	い	る	。	
7				烏	山	地	域	で	私	立	幼	稚	園	の	閉	園	が	相	
8				次	ぐ	現	状	に	鑑	み	、	幼	稚	園	児	も	通	え	
9				る	認	定	こ	ど	も	園	と	し	て	整	備	せ	よ	。	
10				答	弁		地	域	事	情	な	ど	を	考	慮	し	、	子	
11				ど	も	施	策	の	方	策	に	つ	い	て	検	討	す	る	。
12				デ	ジ	タ	ル	ポ	イ	ン	ト	ラ	リ	ー	の	進	め	方	
13				質	問		高	齢	者	の	健	康	増	進	を	図	る	デ	
14				ジ	タ	ル	ポ	イ	ン	ト	ラ	リ	ー	事	業	へ	の	疑	
15				問	や	改	善	を	求	め	る	声	を	多	く	聞	く	。	
16				参	加	者	以	外	か	ら	の	意	見	も	積	極	的	に	
17				取	り	入	れ	、	事	業	の	改	善	に	つ	な	げ	よ	。
18				答	弁		介	護	予	防	事	業	の	参	加	者	な	ど	
19				か	ら	意	見	を	聞	く	機	会	を	創	出	す	る	。	
20				婚	活	イ	ベ	ン	ト	「	せ	た	婚	」	の	評	価		

1			大	庭		正	明												
2			(	F	行	革	)												
3																			
4			新	庁	舎	レ	ス	ト	ラ	ン	の	不	可	解	な	貸	付		
5			質	問		区	は	新	庁	舎	レ	ス	ト	ラ	ン	の	事		
6			業	者	選	定	に	当	た	り	、	厨	房	の	み	を	事		
7			業	者	に	貸	す	不	可	解	な	方	針	を	示	し	た	。	
8			賃	料	を	取	ら	な	い	飲	食	ス	ペ	ー	ス	に	は		
9			自	由	に	飲	食	物	を	持	ち	込	め	る	の	か	。		
10			答	弁		貸	付	区	域	で	は	な	い	た	め	注	文		
11			し	た	物	を	食	べ	る	場	所	に	限	定	し	な	い	。	
12			新	庁	舎	レ	ス	ト	ラ	ン	の	設	計	へ	の	疑	義		
13			質	問		区	は	事	業	者	選	定	の	不	調	を	お		
14			そ	れ	、	賃	料	を	下	げ	る	た	め	厨	房	の	み		
15			を	貸	す	魂	胆	の	よ	う	だ	が	、	賃	料	が	高		
16			額	に	な	る	こ	と	は	設	計	時	に	分	か	っ	た		
17			は	ず	だ	。	考	え	ず	に	設	計	し	た	の	か	。		
18			答	弁		区	民	交	流	機	能	の	充	実	や	区	の		
19			収	入	確	保	の	視	点	か	ら	規	模	を	決	め	た	。	
20			議	会	軽	視	も	甚	だ	し	い	区	の	姿	勢				

1				ひえしま	進														
2				(F 行革)															
3																			
4				外国人の住民税滞納問題の現状															
5				質問	外国人の住民税の滞納が全														
6				国的に問題となっており、多くの															
7				自治体が徴収に苦慮している。区															
8				では5年度の徴収率、差押え件数、															
9				滞納額はどのような状況なのか。															
10				答弁	全区全体での集計になるが、														
11				99.2%	3344件、約25億円である。														
12				ミドル期シングルの区の認識															
13				質問	35歳までの単身者「ミ														
14				ドル期シングルは増加傾向にあ															
15				り、今後この層が孤立せず生涯に															
16				わたり安心して暮らせる地域づく															
17				りが必要だ。区の認識を示せ。															
18				答弁	地域参加につながるコミュ														
19				ニテイづくりが必要と考えている。															
20				公園のバリアフリー化の徹底															

[illegible]

[illegible]

1		石	原	せ	い	じ													
2		(	都	国	S	)													
3																			
4		中	小	企	業	へ	の	支	援	の	拡	充							
5		質	問	経	済	を	支	え	る	中	小	企	業	が	休				
6		廃	業	に	よ	り	減	少	し	て	お	り	、	対	策	は			
7		急	務	だ	。	販	路	拡	大	や	事	業	再	構	築	な			
8		ど	経	営	の	安	定	化	に	向	け	た	支	援	を	拡			
9		充	す	る	と	と	も	に	支	援	策	を	周	知	せ	よ	。		
10		答	弁	補	助	事	業	の	実	績	な	ど	か	ら	ニ				
11		ー	ズ	を	把	握	し	施	策	の	充	実	に	努	め	る	。		
12		区	内	農	業	振	興	へ	の	仕	組	み	づ	く	り				
13		質	問	区	内	農	産	物	「	せ	た	が	や	そ	だ				
14		ち	「	を	使	用	し	た	ビ	ジ	ネ	ス	プ	ラ	ン	コ			
15		ン	テ	ス	ト	は	、	新	た	な	事	業	を	生	み	出			
16		し	区	内	農	業	の	発	展	に	大	き	く	寄	与	す			
17		る	。	今	後	ど	う	取	り	組	む	の	か	。					
18		答	弁	開	発	製	品	を	P	R	す	る	な	ど	せ				
19		た	が	や	そ	だ	ち	の	価	値	向	上	を	目	指	す	。		
20		有	機	農	業	に	取	り	組	む	農	家	へ	の	支	援			

[illegible]

1				そ	の	べ		せ	い	や									
2				(	都	国	S	)											
3																			
4				子	育	て	し	や	す	い	住	環	境	づ	く	り			
5				質	問			区	内	の	住	宅	価	格	が	今	以	上	に
6				上	昇	す	れ	ば		、	子	育	て	世	代	の	住	居	の
7				確	保	は	一	層	困	難	と	な	る	。	安	心	し	て	
8				子	ど	も	を	産	み	育	て	ら	れ	る	世	田	谷	を	
9				築	く	た	め	の	住	環	境	づ	く	り	を	進	め	よ	。
10				答	弁			都	と	連	携	し	た	住	宅	施	策	の	拡
11				充	に	努	め	、	住	環	境	整	備	を	推	進	す	る	。
12				子	ど	も	の	一	時	預	か	り	の	無	償	化			
13				質	問			第	二	子	以	降	の	保	育	料	が	都	内
14				で	無	償	化	さ	れ	た	が		、	日	常	的	に	保	育
15				施	設	を	利	用	し	て	い	な	い	家	庭	が	一	時	
16				的	に	子	ど	も	を	預	け	る	際	の	費	用	は	有	
17				料	の	ま	ま	だ	。	区	独	自	に	無	償	化	せ	よ	。
18				答	弁			財	政	負	担	や	国	の	制	度	と	の	整
19				合	な	ど	慎	重	な	検	討	が	必	要	で	あ	る	。	
20				大	学	の	研	究	へ	の	協	力	体	制	の	構	築		

[illegible]

21	質問	故障・休炉が続いた世田谷
22	清掃工場の建替えが8年度から始	
23	まるが、区民参加・情報提供が不	
24	十分だ。周知徹底と区民の意見反	
25	※映の仕組みを清掃一組に求めよ。	
26	答弁他自治体の取組などを参考	
27	※に検討するよう清掃一組に伝える。	

「※」は省略表記として記載。

1			上	川		あ	や												
2			(		虹		)												
3																			
4			不	登	校	に	多	い	起	立	性	障	害	に	配	慮	を		
5			質	問		区	が	新	設	す	る	不	登	校	特	例	校		
6			の	登	校	時	間	は	朝	9	時	だ	が	不	登	校	の		
7			3	ゝ	4	割	に	朝	弱	い	起	立	性	調	節	障	害		
8			は	併	存	す	る	と	さ	れ	合	理	的	配	慮	の	欠		
9			如	は	明	ら	か	。	後	ろ	倒	し	で	き	な	い	か	。	
10			答	弁		他	自	治	体	で	は	昼	間	部	と	夜	間		
11			部	の	併	設	例	も	あ	り	検	討	対	象	と	す	る	。	
12			夜	間	中	学	も	不	登	校	生	徒	の	選	択	肢	に		
13			質	問		国	は	令	和	元	年	通	知	で	不	登	校		
14			学	齡	生	徒	の	夜	中	で	の	受	入	れ	も	可	と		
15			方	針	転	換	し	た	が	、	区	立	夜	中	は	排	除		
16			し	た	ま	ま	だ	。	学	び	を	保	障	す	る	見	地		
17			か	ら	、	そ	の	通	学	も	可	と	す	る	べ	き	だ	。	
18			答	弁		他	自	治	体	の	事	例	な	ど	を	参	考		
19			に	、	具	体	的	な	申	請	ご	と	に	検	討	す	る	。	
20			有	為	な	人	材	を	取	り	戻	す	復	職	制	度	を		

1		ひ	う	ち	優	子													
2		(	世	田	谷	)													
3																			
4		電	動	キ	ツ	ク	ボ	ー	ド	の	ル	ー	ル	啓	発				
5		質	問	電	動	キ	ツ	ク	ボ	ー	ド	の	シ	エ	ア				
6		サ	ー	ビ	ス	は	利	便	性	の	高	さ	か	ら	利	用			
7		者	が	急	増	し	て	い	る	が	、	運	転	マ	ナ	ー			
8		が	問	題	と	な	っ	て	い	る	。	利	用	者	に	ル			
9		ー	ル	や	マ	ナ	ー	の	周	知	を	徹	底	せ	よ	。			
10		答	弁	関	係	所	管	で	連	携	し	、	安	全	性				
11		が	向	上	す	る	よ	う	周	知	に	努	め	て	い	く	。		
12		多	摩	川	ラ	ン	ニ	ン	グ	コ	ー	ス	の	整	備				
13		質	問	区	内	の	ラ	ン	ニ	ン	グ	人	口	が	増				
14		え	る	中	、	多	摩	川	河	川	敷	が	砂	利	道	で			
15		走	り	づ	ら	い	と	の	声	を	聞	く	。	管	轄	す			
16		る	国	が	整	備	を	進	め	な	い	の	な	ら	ば	区			
17		が	占	用	許	可	を	得	て	道	を	舗	装	せ	よ	。			
18		答	弁	占	用	に	は	課	題	が	あ	り	、	改	善				
19		に	向	け	て	国	と	の	協	議	を	進	め	る	。				
20		奥	沢	駅	周	辺	へ	の	図	書	館	機	能	の	整	備			

1			つ	る	み		け	ん	ご										
2			(		風		)												
3																			
4			施	設	使	用	料	値	上	げ	の	見	送	り	を				
5			質	問			物	価	高	で	区	民	生	活	が	厳	し	い	
6			中	、	区	は	施	設	使	用	料	を	値	上	げ	す	る		
7			方	針	だ	。	区	民	の	活	動	の	場	で	あ	る	施		
8			設	の	現	時	点	で	の	値	上	げ	は	保	坂	区	政		
9			の	基	本	姿	勢	に	反	す	る	の	で	は	な	い	か		。
10			答	弁			将	来	に	わ	た	り	施	設	機	能	を	維	
11			持	す	る	た	め	に	必	要	と	考	え	て	い	る	。		
12			高	齢	者	の	く	つ	ろ	げ	る	居	場	所	問	題			
13			質	問			区	は	高	齢	者	が	く	つ	ろ	げ	る	居	
14			場	所	に	つ	い	て	「	地	区	展	開	の	実	現	に		
15			近	づ	け	る	「	と	表	明	し	て	い	る	が	、	取		
16			組	が	一	向	に	見	え	な	い	。	今	後	の	展	望		
17			と	具	体	的	な	ス	ケ	ジュ	ー	ル	を	示	せ	。			
18			答	弁			居	場	所	事	業	の	拡	充	や	地	区	資	
19			源	を	総	合	的	に	捉	え	た	検	討	を	進	め	る	。	
20			学	校	の	危	機	管	理	対	応	の	見	直	し	を			

1			岡	川	大	記													
2			(	参	政	党	)												
3																			
4			デ	ジ	タ	ル	教	育	の	今	後	の	進	め	方				
5			質	問		デ	ジ	タ	ル	機	器	が	子	ど	も	の	学		
6			力	や	視	力	を	低	下	さ	せ	る	こ	と	が	様	々		
7			な	調	査	で	指	摘	さ	れ	て	い	る	。	今	後	、		
8			区	は	デ	ジ	タ	ル	教	材	と	紙	の	教	科	書	を		
9			ど	の	よ	う	に	取	り	扱	つ	て	い	く	の	か	。		
10			答	弁		教	員	が	両	方	を	効	果	的	に	使	い		
11			分	け	る	こ	と	が	で	き	る	よ	う	支	援	す	る	。	
12			不	登	校	の	子	ど	も	を	減	ら	す	取	組				
13			質	問		不	登	校	児	童	生	徒	を	減	ら	す	に		
14			は	教	員	が	一	人	ひ	と	り	の	子	ど	も	と	向		
15			き	合	え	る	時	間	を	確	保	し	、	個	々	の	主		
16			体	性	を	引	き	出	す	教	育	を	進	め	る	こ	と		
17			が	肝	要	だ	。	今	後	の	取	組	方	針	を	示	せ	。	
18			答	弁		子	ど	も	が	多	様	な	学	び	に	主	体		
19			的	に	取	り	組	む	学	校	づ	く	り	を	進	め	る	。	
20			離	婚	後	の	親	子	交	流	へ	の	支	援					

1				若	林														
2				(	維			新	)										
3																			
4				子	育	て	世	代	へ	の	応	援	事	業	の	改	善		
5				質	問		出	産	・	子	育	て	応	援	事	業	は	、	
6				応	援	ギ	フ	ト	の	支	給	ま	で	の	手	続	が	煩	
7				雑	か	つ	長	期	間	に	わ	た	り	大	変	不	便	だ	。
8				子	育	て	世	帯	が	必	要	と	す	る	時	期	に	受	
9				け	取	れ	る	よ	う	手	続	を	簡	略	化	せ	よ	。	
10				答	弁		案	内	の	配	付	方	法	を	工	夫	す	る	
11				な	ど	利	便	性	の	向	上	を	検	討	す	る	。		
12				補	助	金	を	活	用	し	た	動	物	施	策	の	充	実	
13				質	問		区	は	人	と	動	物	と	の	共	生	社	会	
14				の	実	現	を	目	指	す	活	動	へ	の	補	助	事	業	
15				を	開	始	し	た	。	本	事	業	の	普	及	に	努	め	、
16				保	護	猫	や	飼	育	放	棄	な	ど	の	課	題	解	決	
17				に	向	け	た	地	域	活	動	を	後	押	し	せ	よ	。	
18				答	弁		動	物	連	絡	員	な	ど	と	連	携	し	動	
19				物	と	共	生	す	る	地	域	の	形	成	に	努	め	る	。
20				福	祉	職	の	魅	力	発	信								

1			青	空		こ	う	じ											
2			(	無	所	属	)												
3																			
4			せ	た	が	や	未	来	の	平	和	館	の	充	実				
5			質	問	せ	た	が	や	未	来	の	平	和	館	で	は			
6			開	館	10	周	年	を	記	念	し	て	展	示	を	リ	ニ		
7			ユ	ー	ア	ル	す	る	と	聞	く	。	平	和	へ	の	取		
8			組	の	充	実	に	向	け	て	、	ど	の	よ	う	な	展		
9			示	の	内	容	を	検	討	し	て	い	る	の	か	。			
10			答	弁	来	館	者	が	平	和	と	は	何	か	を	よ			
11			り	身	近	に	感	じ	ら	れ	る	よ	う	工	夫	す	る	。	
12			将	来	を	担	う	子	ど	も	へ	の	平	和	学	習			
13			質	問	戦	争	を	起	こ	さ	な	い	た	め	に	は			
14			将	来	を	担	う	子	ど	も	た	ち	に	対	す	る	意		
15			識	啓	発	が	大	切	だ	。	せ	た	が	や	未	来	の		
16			平	和	館	で	は	、	子	ど	も	が	平	和	や	戦	争		
17			と	向	き	合	え	る	体	験	を	拡	充	せ	よ	。			
18			答	弁	平	和	に	関	す	る	ボ	ー	ド	ゲ	ー	ム			
19			会	な	ど	体	験	型	の	事	業	を	展	開	予	定	だ	。	
20			川	崎	市	の	平	和	資	料	館	と	の	連	携	強	化		

[illegible]

21	◆	不採択としたもの	1件
22	○	米軍辺野古新基地建設を中止す	
23		るように国会に意見書を出すこ	
24		とを求める陳情	
25		賛成＝自民、公明、F行革、都国S、世田谷、	
26		賛成多数	国際、風、参政党、維新、無所属
27		反対＝立憲れ、共産、生ネ、虹	
28	―	賛否は、不採択とすることに対	
29		するもの。	
30	新	しく出されたもの	
31	◆	企画総務常任委員会に付託	1件
32	○	選挙管理委員会委員長、職務代	
33		理、委員の報酬を月額報酬から	
34		日当制に変更することを求める	
35		陳情	
36	◆	福祉保健常任委員会に付託	1件
37	○	臓器移植に関わる不正取引、非	
38		人道性が疑われる国への渡航移	
39		植等を防止するため法の整備等	
40		を求める意見書提出の陳情	

4 1		◆	議	会	運	営	委	員	会	に	付	託			3	件			
4 2		○	世	田	谷	区	議	会	の	役	職	加	算	金	(	役			
4 3			職	者	と	一	般	議	員	と	の	報	酬	の	差	額	)		
4 4			の	う	ち	議	長	、	副	議	長	の	減	額	と	常			
4 5			任	委	員	会	、	特	別	委	員	会	の	委	員	長	、		
4 6			副	委	員	長	の	加	算	金	の	廃	止	等	を	視			
4 7			野	に	条	例	改	正	に	向	け	改	革	に	着	手			
4 8			す	る	よ	う	求	め	る	陳	情								
4 9		○	地	方	自	治	法	改	正	鑑	み	「	名	誉	職	」			
5 0			「	た	ら	い	回	し	「	監	査	業	務	の	素	人	」		
5 1			と	の	批	判	も	あ	る	議	会	選	出	監	査	委			
5 2			員	の	廃	止	に	向	け	た	条	例	改	正	の	自			
5 3			主	的	議	論	を	議	会	で	開	始	す	る	こ	と			
5 4			を	求	め	る	陳	情											
5 5		○	区	民	の	税	金	で	行	わ	れ	る	姉	妹	都	市			
5 6			交	流	等	議	員	派	遣	の	区	民	の	知	る	権			
5 7			利	と	情	報	公	開	の	徹	底	の	た	め	、	派			
5 8			遣	議	員	の	氏	名	や	派	遣	費	用	を	「	区			
5 9			議	会	だ	よ	り	「	に	掲	載	し	広	報	す	る			
6 0			い	と	を	求	め	る	陳	情									

21				2024	年	9	月	26	日	静岡	岡地	裁	は	袴田	巖			
22			氏	に	再	審	無	罪	判	決	を	言	い	渡	し	、	同	
23			年	10	月	9	日	に	検	察	官	が	上	訴	権	を	放	
24			棄	し	た	こ	と	に	よ	り	同	判	決	が	確	定	し	
25			ま	し	た	。	ま	た	、	10	月	23	日	に	は	、	福	
26			井	女	子	中	学	生	殺	人	事	件	の	再	審	開	始	
27			が	決	定	し	て	お	り	、	再	審	や	冤	罪	被	害	
28			に	市	民	の	関	心	が	高	ま	っ	て	い	ま	す	。	
29				こ	う	し	た	中	、	捜	査	機	関	の	手	持	ち	
30			証	拠	の	開	示	と	再	審	開	始	決	定	に	対	す	
31			る	検	察	の	不	服	申	し	立	て	（	上	訴	）	の	
32			取	扱	い	等	、	再	審	手	続	き	の	整	備	を	行	
33			う	こ	と	は	喫	緊	の	課	題	で	す	。				
34				よ	っ	て	、	世	田	谷	区	議	会	は	国	会	及	
35			び	政	府	に	対	し	、	冤	罪	被	害	者	の	一	刻	
36			も	早	い	救	済	の	た	め	、	再	審	法	（	刑	事	
37			訴	訟	法	）	の	速	や	か	な	改	正	を	実	現	す	
38			る	こ	と	を	求	め	ま	す	。							
39				令	和	6	年	11	月	11	日							
40			衆	議	院	議	長	、	参	議	院	議	長	、	内	閣	総	

6 1				れ	る	こ	と	に	な	れ	ば	、	小	規	模	事	業	者				
6 2				の	経	営	や	生	活	は	さ	ら	に	厳	し	い	も	の				
6 3				と	な	り	、	地	域	経	済	へ	の	悪	影	響	が	懸				
6 4				念	さ	れ	ま	す	。													
6 5					よ	っ	て	、	世	田	谷	区	議	会	は	東	京	都				
6 6				に	対	し	、	次	の	事	項	を	実	施	さ	れ	る	よ				
6 7				う	要	望	い	た	し	ま	す	。										
6 8				1	・	小	規	模	住	宅	用	地	に	対	す	る	都	市				
6 9						計	画	税	の	二	分	の	一	軽	減	措	置	を				
7 0						引	き	続	き	令	和	7	年	度	以	降	も	実				
7 1						施	す	る	こ	と	。											
7 2				2	・	小	規	模	非	住	宅	用	地	に	対	す	る	固				
7 3						定	資	産	税	・	都	市	計	画	税	の	2	割				
7 4						減	免	措	置	を	引	き	続	き	令	和	7	年				
7 5						度	以	降	も	実	施	す	る	こ	と	。						
7 6				3	・	商	業	地	等	に	お	け	る	固	定	資	産	税				
7 7						・	都	市	計	画	税	に	つ	い	て	、	負	担				
7 8						水	準	の	上	限	を	6 5	%	に	引	き	下	げ				
7 9						る	減	額	措	置	を	引	き	続	き	令	和	7				
8 0						年	度	以	降	も	実	施	す	る	こ	と	。					

[illegible]

[illegible]

6年4定 副委員長の互選結果 1/1

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 11月 5 日（火） 議運
- 11 日（月） 企画、区民、文教
- 12 日（火） 福祉、都市
- 13 日（水） D X 推進、環境災害、子ども、公共交通
- 18 日（月） 企画、議運

会期中の主な会議日程

- 11月26日（火） 本会議（代表質問など）、企画、議運
- 27 日（水） 本会議（代表質問、一般質問、議案の付託）、企画、議運
- 28 日（木） 本会議（一般質問、議案の議決、議案の付託、請願の付託）、議運
- 29 日（金） 企画、区民、文教
- 12月 2 日（月） 福祉、都市
- 3 日（火） D X 推進、環境災害、子ども、公共交通
- 5 日（木） 本会議（議案の議決、請願の付託など）、議運

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会

福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会

文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会

D X 推進＝D X ・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会

環境災害＝環境・災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会

子ども＝子ども・若者施策推進特別委員会

公共交通＝公共交通機関・バリアフリー対策等特別委員会

[illegible]